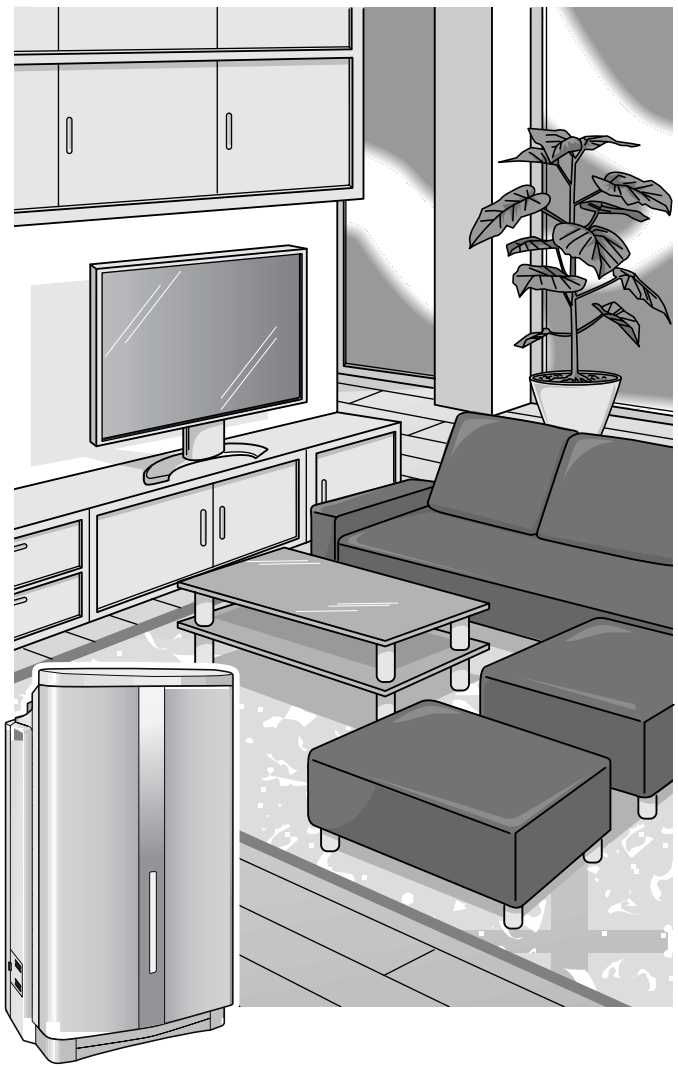
MITSUBISHI

三菱加湿空気清浄機

形名

エムエー　ディーケー
MA-517DK

取扱説明書



もくじ

ページ

使うまえ
- 特長 …… 2
- 知っておいていただきたいこと … 3
- **安全のために必ずお守りください** … 4
- お願い …… 7
- 湿度について …… 7
- 各部のなまえとはたらき …… 8
- 準備する …… 10
  - フィルターをセットする（使いはじめ）
  - 給水する（加湿するとき）
  - 持ち運ぶとき

使いかた
- 運転する …… 12
- 切タイマー …… 14
- 水なしランプについて …… 14

お手入れ
- お手入れ …… 14

こんなとき
- 故障かな？ …… 20
- 保管と廃棄 …… 22
- 保証とアフターサービス …… 22
- 仕様 …… 裏表紙

SAVE **省エネで　守る環境　豊かな暮らし**

製品登録のご案内

三菱電機では、ウェブサイトでのアンケートにお答えいただくとお客様に役立つ各種サービスをウェブサイトにて利用できる、「製品登録サービス」を実施しております。
詳しくはこちらをご覧ください。
http://www.MitsubishiElectric.co.jp/mypage

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 「保証書」は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受取りください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は、大切に保存してください。

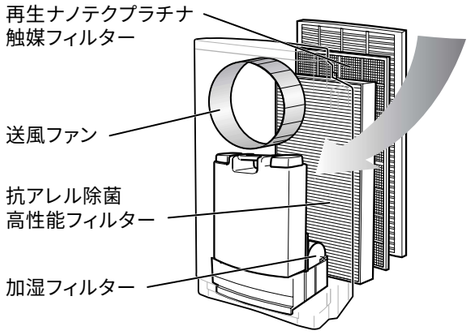
この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

特長

空気清浄機能

- 花粉/ダストセンサーで空気の汚れをみはり、
  花粉・ホコリは洗える高性能フィルターでしっかりキャッチします。
- ニオイセンサーでお部屋のニオイをみはり、
  触媒フィルターで生活悪臭をしっかりキャッチします。



加湿機能

- 温度/湿度センサー（うるおうセンサー）で
  お部屋の温度と湿度をみはり、
  加湿フィルターで水を気化させて加湿します。

ディスク気化式採用
保水性を高める親水加工を表面に施したディスクで構成された加湿フィルターを採用。
トレイ内で回転して表面を濡らし、通過する乾いた風を潤わせて加湿します。

カルキ水回収システム

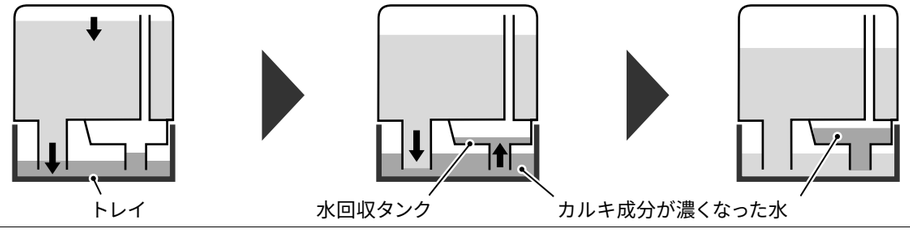
- 2層構造のタンクで、加湿フィルターの汚れや目づまりの原因だったカルキ成分の濃くなった水を、トレイから回収し、トレイ内のカルキ濃度を低く保ちます。

「カルキ水回収システム」のしくみ

給水タンクに給水して本体にセットすると、トレイにキレイな水を給水します。

トレイのカルキ成分が濃くなった水を、自動的に水回収タンクに回収します。

次回の給水時に、水回収タンクにたまった水をすててください。



水脱臭（水のチカラでニオイを取る）

- 水が水溶性のニオイ成分を溶かして脱臭する性質を利用。
  加湿フィルターでキャッチした水溶性のニオイ成分をトレイ内で溶かし、カルキ水回収システムでカルキ成分とともに水回収タンクに回収します。

よくあるご質問

タバコの煙はすべて取れるの？

ニコチン等の粒子状成分や、アンモニア・アセトアルデヒド等のタバコ煙中のニオイ成分は除去できますが、タバコ煙に含まれる有害物質のCO（一酸化炭素）は除去できませんので、ときどき換気をしてください。

蒸気が出ないけど、加湿してるの？

水分を気化させて加湿するため、蒸気は出ません。吹出す風は冷風です。

湿度が上がらないのはなぜ？

- お部屋が広いと、湿度が上がりにくくなります。適用床面積を確認してください。裏表紙
- 窓や出入口の開閉が多いと、換気率が高くなり、湿度が上がりにくくなります。

タンクの水が減らない（加湿量が少ない）のはなぜ？

気化式ですので、次の場合には加湿量が少なくなります。
- 雨の日など、湿度が高いとき
- 室内の温度が低いとき P7

知っておいていただきたいこと

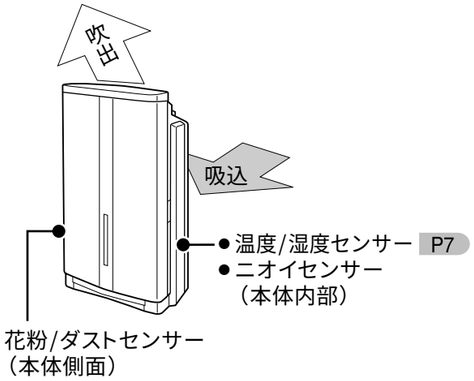
●設置するまえに

空気吸込口・吹出口・花粉/ダストセンサー・ニオイセンサー・温度/湿度センサーは、右図の位置にあります。次の点についてご注意ください。

吸込口・吹出口をふさがない、物を置かない
→空気清浄機能・加湿機能が低下します。

花粉/ダストセンサー・ニオイセンサーをふさがない
→汚れを検知できなくなります。

温度/湿度センサーをふさがない
→温度・湿度を検知できなくなります。

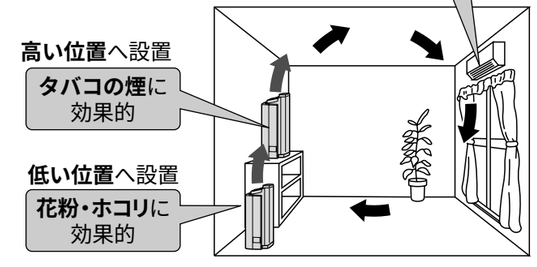


- この空気清浄機の吸込口は、背面にありますが、正面にある場合と性能はほとんど変わりません。
  ただし、壁に押しつけて使用されると吸込能力が落ちるため、性能が出なくなります。
- 吹出風は、本体正面に向かって左側へ吹き出します。テレビ等の家電品や家具など湿気に弱いものに、吹出風があたらないようにしてください。
- 下記の設置のしかたを読んで、正しく設置してください。

●設置のしかた

- 空気の循環の良い場所に設置する

エアコンと向かい合わせに置くと、
サーキュレーション効果（空気の循環）が高くなります。



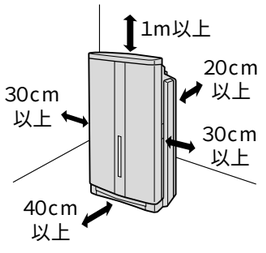
- 周囲をあけて設置する

あけないと、加湿中に壁や天井が結露しやすくなります。

天井から1m以上離す
天井に近いと吹出風があたり、結露しやすくなります。

壁・窓から、背面は20cm以上、左右は30cm以上離す
壁の温度は室内中央よりも低いため、壁に近いと結露しやすくなります。

前面は40cm以上あける
タンク取出しのためです。



※状態によっては、結露がなくならない場合もあります。

- こんなところでは使わないでください

- **水平でない場所や、不安定な場所（じゅうたんや畳の上など）**
  本体が振動する場合があります。
- **暖房器具の上や近く、温風や直射日光があたるところ**
  故障や変形・変色の原因になります。また、センサーが誤動作することがあります。
- **家具・壁・カーテン・天井などに、吹出す風が直接あたるところ**
  しみが付いたり、変形・変色の原因になります。
- **電磁調理器やスピーカーの近くなど、磁気の多いところ**
  正常に動作しない場合があります。
- **毛足の長いじゅうたんやふとんの上**
  本体が傾いて水がこぼれたり、水位センサーが正常に働かないことがあります。

本体を持ち運ぶときは P11

安全のために必ずお守りください

誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

⚠警告	⚠注意
誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

本文中や本体に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

禁止	水ぬれ禁止	指示を守る
分解禁止	水場での使用禁止	電源プラグを抜く
接触禁止	感電に注意（本体表示）	

⚠警告

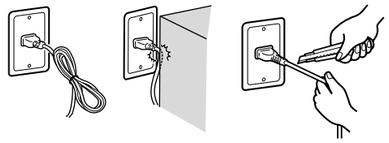
傷んだ電源コードやプラグ、差し込みのゆるいコンセントは使わない

使用禁止

感電・ショート・発火の原因になります。

電源コードを傷つけない

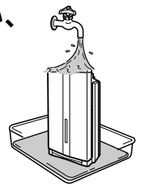
無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、上に物を載せたり、はさみ込んだり、加工したりしない。



禁止

破損して火災・感電・故障の原因になります。
（ペットのかみつきにも注意してください）

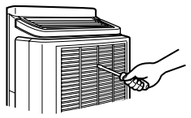
本体を水につけない、水をかけない、直接水をいれない



水ぬれ禁止

本体内部に水が回りこみ、
火災・感電・ショートの原因になります。

修理・分解・改造はしない



分解禁止

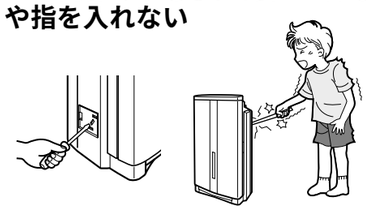
火災・感電の原因になります。
修理はお買上げの販売店または「三菱電機 修理窓口」へご連絡ください。P23

幼児の手の届く所では使わない

使用禁止

感電・けがの原因になります。

吸込口や吹出口、花粉/ダストセンサーや本体内部のすきまに、針金・棒などの異物や指を入れない



接触禁止

感電・故障・けがの原因になります。

使用中は持ち運ばない、お手入れをしない

禁止

感電の原因になります。

電源プラグのホコリは定期的にとる

ホコリをとる

ホコリがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差込む

確認して差込む

火災・感電の原因になります。

⚠警告

ＡＣ100Vのコンセントを単独で使用する

AC100V

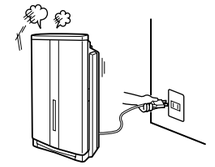
100V以外で使用、または他の器具と併用すると、感電・ショート・発火の原因になります。

お手入れするときは電源プラグを抜く
また、ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

抜く

感電・けがの原因になります。

異常時（水漏れ、コゲくさい臭いなど）は運転を停止して電源プラグを抜く



抜く

異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。
お買上げの販売店または「三菱電機 修理窓口」へご連絡ください。P23

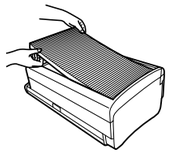
⚠注意

水のかかる恐れのある場所や、浴室など湿気の多い場所には設置しない

使用禁止

感電・故障の原因になります。
万一水などがかかった場合は運転を中止し、電源プラグを抜いてお買上げの販売店または「三菱電機 修理窓口」へご連絡ください。P23

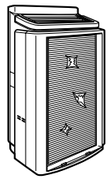
本体を倒してフィルター類をはずさない



禁止

内部にホコリが入りやすくなり、火災・感電の原因になります。また、水がこぼれて故障の原因になります。

破損したフィルター類を使用しない、また、吸込パネル・フィルター類・トレイ・加湿フィルターをはずしたまま運転しない



禁止

内部にホコリが入りやすくなり、火災の原因になります。

可燃性ガスを吸い込ませない・滞留しているところでは使わない（工場、美容院など）

使用禁止

発火の原因になります。

機械油など油煙がある場所では使用しない

使用禁止

ひび割れして、感電・故障の原因になります。

ベンジンやシンナーで拭かない、殺虫剤などを吹きつけない

禁止

感電・引火・ひび割れの原因になります。

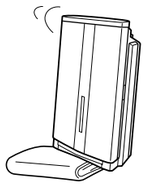
落としたタンク・本体を使わない

使用禁止

そのまま使うと破損箇所から水漏れして家財などをぬらしたり、ショート・感電・発火の原因になります。
お買上げの販売店または「三菱電機 修理窓口」へご連絡ください。P23

⚠注意

不安定な場所で使わない



使用禁止

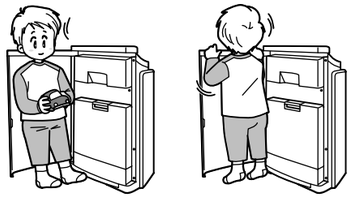
転倒すると、水がこぼれて
感電・ショートの原因になります。

暖房機・テレビなどの電化製品の上に置かない

設置禁止

転倒すると感電・ショートの
原因になります。

本体に寄りかからない



禁止

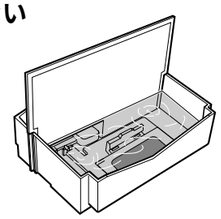
転倒するとけがの原因になります。

ハンドルを持って振り回さない、タンクを乱暴に扱わない

禁止

落とすとけが・水漏れの
原因になります。

タンク・トレイ内の水を飲まない・飲ませないまた、動物・植物などにタンク・トレイの水を与えない



飲用禁止

体調不良や思わぬ事故の原因になります。

食品や美術品・学術資料などの保存や、業務用には使用しないまた、ピアノなどの楽器の保管には使用しない

使用禁止

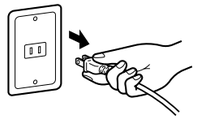
保存品・保管品の品質低下の原因になります。

燃焼器具と併用する場合は、ときどき換気する

換気する

一酸化炭素は除去できませんので、
換気しないと一酸化炭素中毒を
おこす原因になります。

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに電源プラグを持ってまっすぐ引き抜く



プラグを持つ

ななめに引き抜いたり、
コードを持って引き抜くと、プラグの刃や芯線が
破損してショート・感電・発火の原因になります。

給水タンクの水は毎日新しい水道水と入れかえるまた、本体内部は常に清潔に保つよう、定期的にお手入れする

お手入れする

お手入れせずに使い続けると、カビや雑菌が繁殖し
悪臭の原因になります。体質によっては、過敏に反
応し、健康に良くないことがあります。

使わないときは電源プラグを抜いて排水する

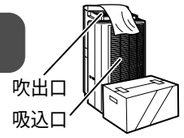
抜く

絶縁劣化して漏電火災・感電・水漏れの
原因になります。

お願い

製品の破損・劣化・誤動作や物損を防止するために、この欄をお読みください。

吸込口・吹出口をふさがない



故障の原因になります。

換気扇やレンジフードのかわりに使用しない、また、業務用には使用しない

換気の機能はありません。

フィルターの寿命が短くなったり、変形・変色・故障の原因になります。

本体を倒した状態で使用しない

故障の原因になります。

吸込パネル・フィルター類・トレイ・ディスクユニットをはずしたまま使用しない

本体内部にホコリが入り、故障の原因になります。

水道水以外は使わない

- 40℃以上のお湯や化学薬品・芳香剤・香料・アロマオイル・汚れた水などを使用すると、**タンクにひびが入ったり、故障の原因**になります。
- ミネラルウォーター・アルカリイオン水・マイナスイオン水・井戸水・浄水器の水などを使用すると、**水アカが多くなったり、カビや雑菌が繁殖しやすく**なります。

定期的にお手入れする

加湿フィルターに水アカなどが付着したまま使用を続けると、加湿量の低下や誤動作・故障の原因になります。付着する水アカの色（白・茶・黒）や固さは、水質によって異なります。P14~19

フィルター類に多量のホコリが付着したまま使用を続けると、空清能力低下の原因になります。

使わないときは水を捨てる

3日間以上使用しないときは、タンクとトレイの水を捨ててください。水を入れたまま放置すると、カビや雑菌が繁殖しやすくなり、悪臭の原因になります。

凍結に注意する

凍結のおそれがあるときは、タンクとトレイの水を捨ててください。凍結するとタンク破損の原因になります。また、凍結したまま使用すると、故障の原因になります。

湿度について

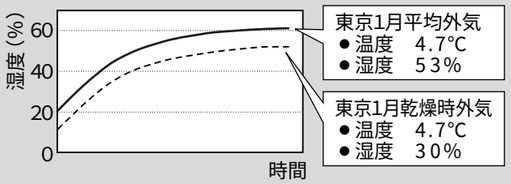
■のどや肌に良い湿度は、55～65%と言われています。

しかし、この湿度を保つと、外気温や室温によっては結露します。結露をおさえながら上手に加湿してください。

■適用床面積の範囲で使用していても、お部屋の状態（換気率）や外気の乾燥の程度によっては湿度が上がりにくい場合があります。

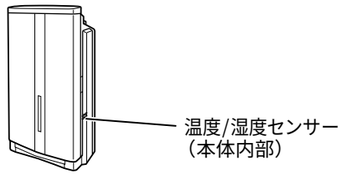
仕様（裏表紙）の「加湿適用床面積」は、日本電機工業会規格（JEM1426）に基づいた数値であり、「東京の1月の平均気温・湿度のときに、室温20℃の部屋で湿度を60%に維持する床面積」を基準として表記しています。

＜外気の状態と湿度の上がりかたのイメージ＞



外気が乾燥していると、同じお部屋でも湿度が60%まで上がりません。

■湿度モニターは、本体内部にある温度/湿度センサーで測った湿度を表示します。



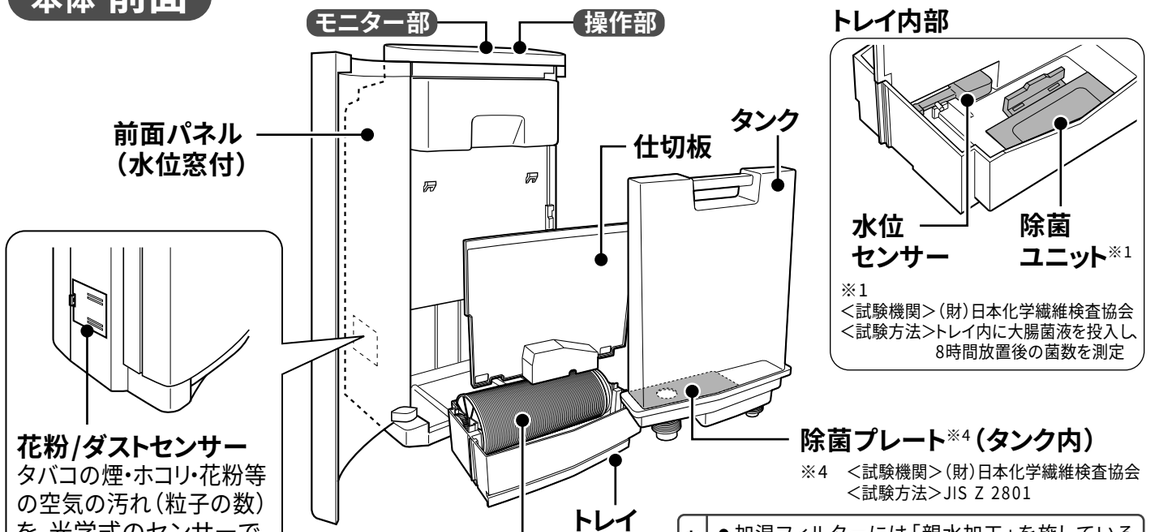
- 運転開始直後は本体内部の温度・湿度の影響を受けるため、湿度モニターが安定するまでに約10分かかります。
- 同じ室内でも場所によって湿度が違います。適切な場所を選んで設置してください。P3

■湿度モニターの表示と他の湿度計と表示が違うことがあります。

- 湿度計によって測定方法が異なるためです。また、湿度計とは応答速度が違うため、同じ場所に置いても湿度差が出る場合があります。

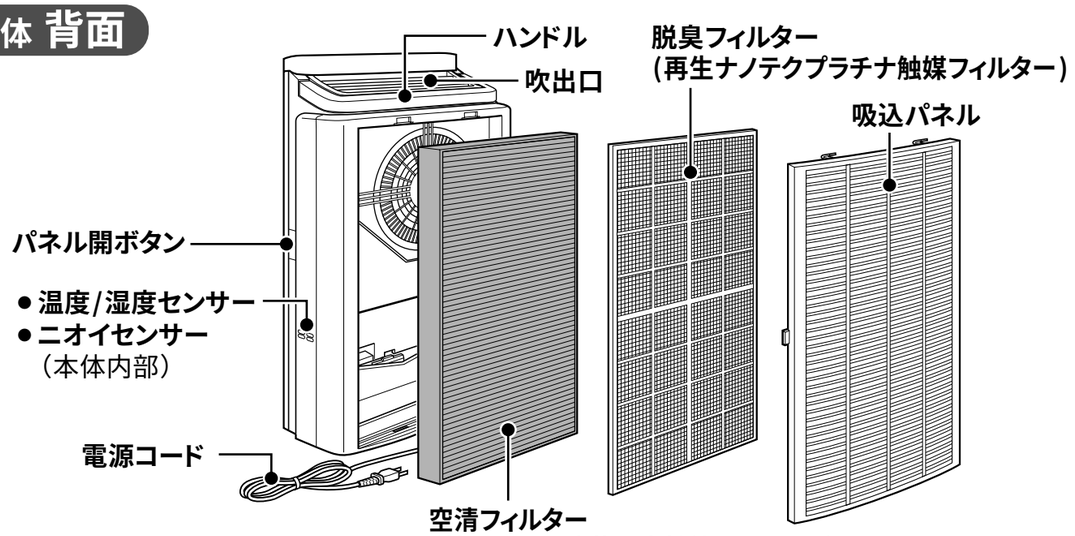
各部のなまえとはたらき

本体 前面



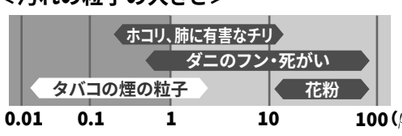
お知らせ
- 加湿フィルターには「親水加工」を施しているため、ディスク（端面・表面）が白っぽくなっていることがあります。性能上の問題はありません。

本体 背面



※2 <試験機関>（株）エル・シー・ディ アレルギー研究所
<試験方法>ELISA法
<試験媒体>スギ花粉、ヤケヒョウヒダニ、コナヒョウヒダニ
※3 <試験機関>（財）北里環境科学センター
<試験方法>フィルターのワンパス試験による菌の減衰を確認

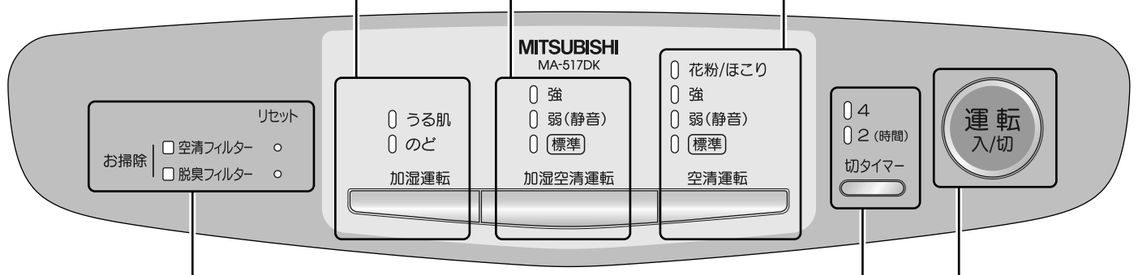
<汚れの粒子の大きさ>



ナノテクプラチナ触媒ってなに？

ナノサイズの無数の細孔を持つ触媒に化学反応を高める白金（プラチナ）を配合したものです。気づきにくい生活複合臭の原因となるさまざまなニオイ分子を元から吸着・分解します。

操作部



運転する P12~13

- **加湿運転スイッチ**
  - 加湿運転に切換える。
  - 運転モードを切換える。
- **運転モードランプ（緑）**
  運転中のモードが点灯。

運転する P12~13

- **加湿空清運転スイッチ**
  - 加湿空清運転に切換える。
  - 運転モードを切換える。
- **運転モードランプ（緑）**
  運転中のモードが点灯。

運転する P12~13

- **空清運転スイッチ**
  - 空清運転に切換える。
  - 運転モードを切換える。
- **運転モードランプ（緑）**
  運転中のモードが点灯。

- **空清フィルターお掃除ランプ（赤）**
  空清フィルターのお手入れ時期になると、点灯してお知らせ。P18
- **脱臭フィルターお掃除ランプ（赤）**
  脱臭フィルターのお手入れ時期になると、点灯してお知らせ。P18

お手入れしたら

- **リセットスイッチ**
  お掃除ランプの点灯を解除する。

切タイマー運転 P14

- **切タイマースイッチ**
  切タイマー運転時間を設定する。
- **切タイマーランプ（橙）**
  運転残り時間を表示。

運転する P12

- **運転スイッチ**
  運転を「入/切」する。

モニター部

- **湿度モニター（緑）**
  室内の湿度のめやすをランプの点灯で表示。

湿度が約40%以下	40 ●50 ●60
湿度が約50%	40 ●50 ●60
湿度が約60%以上	40 ●50 ●60

- **運転モニター（緑・赤）**
  運転状態をランプの点灯でお知らせ。

緑 加湿 ● 空清 ●	空清運転中
緑 加湿 ● 空清 ○	加湿運転中
緑 加湿 ● 緑 空清 ●	加湿空清運転中
赤 水なし ●	タンク・トレイに水がない

- **ダブルクリーンモニター（緑・橙・赤）**
  花粉/ダストセンサー・ニオイセンサーが検知した空気の汚れ具合をランプの点灯で表示。

空気がきれい	緑 ● ● ● ● ● においが ▶ きれい ◀ よごれ
	橙 ○ 緑 ● 橙 ○ においが ▶ きれい ◀ よごれ
空気が汚れている	赤 ● 橙 ○ 緑 ○ 橙 ○ 赤 ● においが ▶ きれい ◀ よごれ

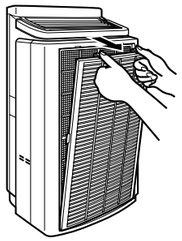
準備する

フィルターをセットする（使いはじめ）

脱臭フィルターをビニール袋から取出して、
セットしなおしてください。

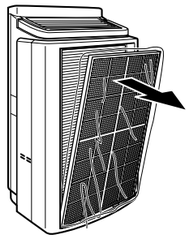
1 吸込パネルをはずす

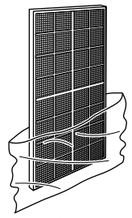
吸込パネル上側のツマミを押し、手前に引く



2 脱臭フィルターを取出し、ビニール袋から出す

脱臭フィルター上側に指をかけ、手前に引く



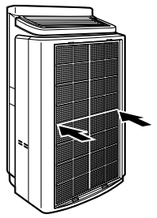


ビニール袋に触媒の黒い粉がついていることがありますが、異常ではありません。

3 脱臭フィルターを本体にセットする

両側を奥まで押込む

脱臭フィルターに上下・裏表はありません。

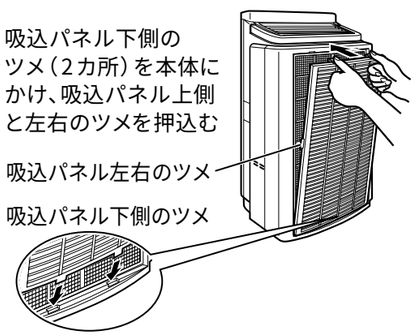


4 吸込パネルを本体に取付ける

吸込パネル下側のツメ（2カ所）を本体にかけ、吸込パネル上側と左右のツメを押込む

吸込パネル左右のツメ

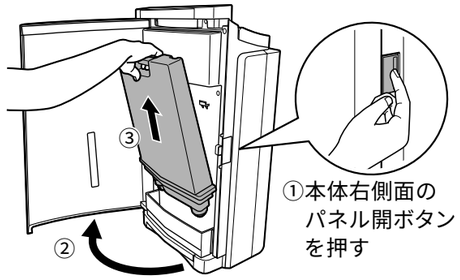
吸込パネル下側のツメ



給水する（加湿するとき）

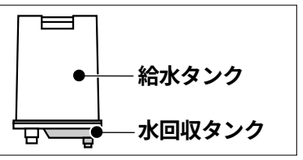
加湿運転をしたいときは、給水してください。
毎日新しい水と入れかえ、いつも清潔にしてお使いください。

1 パネル開ボタンを押して前面パネルを開け、タンクを取出す



- 排水用キャップ・給水用キャップから水滴が落ちることがあります。ゆっくり引き上げ、水滴が落ちてからタンクを取り出してください。

タンク構成図



2 水回収タンクにたまった水を排水する

①排水用キャップをはずし、たまった水をすてる
②水回収タンクに水を入れて振り洗いし、排水する
③排水用キャップをしめる

- 水回収タンクにたまった水は、給水するたびに捨ててください。水を捨てないと、加湿フィルターに水アカがつきやすくなります。
- 給水タンクの水を排水するときは、給水タンクの「給水口」から排水してください。

3 給水タンクに給水する

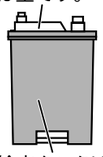
①給水タンクを振り洗いし、「給水口」から水道水を口元までゆっくり入れる
②給水用キャップをしめる

水回収タンクには給水しないでください。

空気穴に水がつまっていたら、ティッシュペーパーや綿棒等でふき取ってください。空気穴がつまると、「ボコボコ」音が大きくなります。 P21

タンク給水後

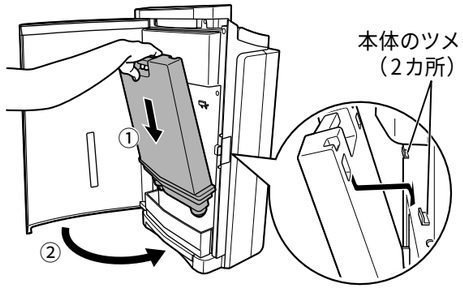
水回収タンクは空です。



給水タンクは満水です。

4 タンクを本体に取付け、前面パネルを閉める

タンクを本体のツメ（2カ所）にかけて固定する



タンクがツメにしっかり取付けられていないと、前面パネルが閉まりません。

- トレイに水が満たされるまでに、1～2分かかります。
- タンクをセットすると、吸気パイプの中を気泡が上がっていきます。トレイ内の水を回収タンクに吸い上げているためです。

おねがい

- 40℃以上のお湯や化学薬品・芳香剤・香料・アロマオイル・汚れた水などを使用すると、変形や故障の原因になります。
- ミネラルウォーター・アルカリイオン水・マイナスイオン水・井戸水・浄水器の水などを使用すると、水アカが多くなったり、カビや雑菌が繁殖しやすくなります。
- タンクのキャップをしっかり締めてください。締めづらいときは、キャップを1度開ける方向に回し、タンクとかみ合わせてください。

持ち運ぶとき

運転スイッチを「切」にして電源プラグを抜いてから、
運んでください。

タンク・トレイに 水が入っているとき

1 パネル開ボタンを押して前面パネルを開け、タンクを取出す P10

必ずタンクを取出してください。
取出さないと、持ち運びの振動でトレイ内の水位が上昇し、水がこぼれることがあります。

2 ハンドルを持って、静かに運ぶ

重いときは、タンクと本体を別々に運んでください。

- 本体をかたむけたり、ゆらしたりすると、水がこぼれることがあります。

3 タンクを本体に取付け、前面パネルを閉める P11

＜本体を倒してしまったときは＞
空清フィルター・脱臭フィルターを確認し、ぬれていたら陰干しでよく乾かしてからお使いください。ぬれたまま使用すると、ニオイが発生する原因になります。

タンク・トレイに 水が入っていないとき

ハンドルを持って、静かに運ぶ

運転する

この加湿空気清浄機は、加湿運転・加湿空清運転・空清運転から選んで運転することができます。

電源プラグをコンセントに差込む
電源プラグを差込むと「ピッ」と音がします。

1 運転する

- 運転モードランプ点灯
- ダブルクリーンモニター・運転モニター点灯

運転を終了するときは

- 運転モードランプ消灯
- ダブルクリーンモニター・運転モニター消灯

運転「切」にしたり、電源プラグを抜差ししても、設定を記憶しています。

お知らせ

- **加湿しないときでも、空のタンクを取付けて運転してください。タンクを取付けずに運転すると、ホコリが内部にたまることがあります。**
- 3日以上加湿運転をしないときは、タンク・トレイの水を排水してください。 P16~17
- 梅雨時期は湿度が高く、加湿空清運転をすると過加湿になりますので、おすすめできません。加湿をしないときは、空清運転をお選びください。
- 夏かぜのウイルスは湿度に強いため、湿度を上げても、ウイルスの生存率は下がりません。

2 運転を切換える

■加湿運転（加湿のみ）

運転する前に、給水タンクに給水してください。 P10~11

- 押すごとに運転モードが切換わり、ランプが点灯

● のど ＜おすすめ時期＞冬（かぜが流行する時期に）

湿度をみはり、自動的に風量を切換えて室温に応じた最適な湿度に加湿し、のど粘膜の乾燥を防ぐ湿度を保ちます。

使用センサー：温度/湿度

● うる肌 ＜おすすめ時期＞秋口～冬（乾燥が気になる時期に）

お肌に最適な湿度は、温度によって変わります。温度をみはり、自動的に風量を切換えて、お肌のカサカサ予防に最適なゆらぎ加湿をします。

使用センサー：温度/湿度

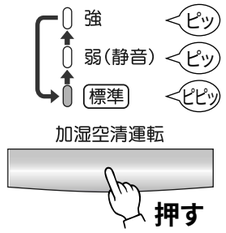
- 湿度が高くなると、加湿フィルターの回転を止めます。湿度が下がると、再び加湿フィルターが回転します。
- 水なしランプ点灯時は、風量「弱」で送風運転します。
- 「のど」「うる肌」では、湿度を少し高めに設定しているため、外気温と室温の差が大きいと結露しやすくなります。
- ダブルクリーンモニターの表示はしますが、その表示に応じた風量切換は行ないません。

のどガード・うる肌モード適用床面積（めやす）

木造和室	～4畳（7m²）
プレハブ洋室	～7畳（11m²）

■加湿空清運転（加湿＋空気清浄）

運転する前に、給水タンクに給水してください。 P10~11



- 押すごとに運転モードが切換わり、ランプが点灯

● 標準 ＜おすすめ時期＞オールシーズン

お部屋の湿度が50%になるまでは加湿中心に運転します。湿度が50%を超えると空清中心になり、空気の汚れに応じ、自動的に風量を切換えて連続運転します。

- 湿度が50%を超えると、加湿フィルターの回転を止めます。湿度が下がると、再び加湿フィルターが回転します。

使用センサー：温度/湿度｜花粉/ダスト｜ニオイ

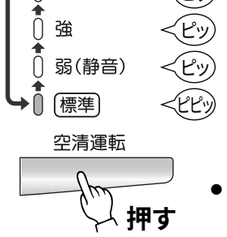
● 弱（静音）
● 強 ＜おすすめ時期＞オールシーズン

空気の汚れや湿度とは関係なく、一定の風量で連続運転します。

- 水なしランプ点灯時は、空清運転になります。

■空清運転（空気清浄のみ）

給水タンクに給水する必要はありません。



- 押すごとに運転モードが切換わり、ランプが点灯

● 標準 ＜おすすめ時期＞オールシーズン

空気の汚れに応じ、自動的に風量を切換えて連続運転します。

使用センサー：花粉/ダスト｜ニオイ

● 弱（静音）
● 強 ＜おすすめ時期＞オールシーズン

空気の汚れや湿度とは関係なく、一定の風量で連続運転します。

● 花粉/ほこり ＜おすすめ時期＞春先

センサーの感度を上げ、わずかな花粉・ホコリにも反応して自動的に風量を切換えて運転します。

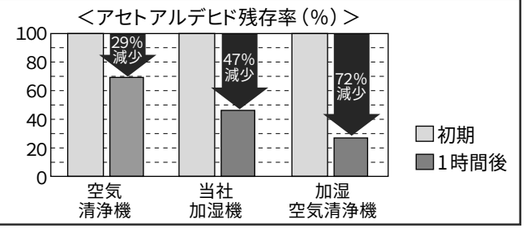
使用センサー：花粉/ダスト｜ニオイ

- 空清運転のときは、給水タンクに水があっても加湿しません（加湿フィルターの回転停止）。
- 湿度モニターの表示はしますが、その表示に応じた風量切換は行ないません。

消臭効果について

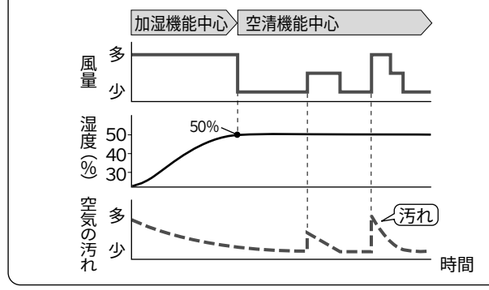
加湿空清運転をすると、カーテン等についたニオイが軽減できます。お部屋のニオイが気になるときは、加湿空清運転をおすすめします。

タバコ10本を1m³箱内にて燃焼し、30cmの綿布に臭いを付着した後、居室4畳にて60分間放置した後の臭気残存率



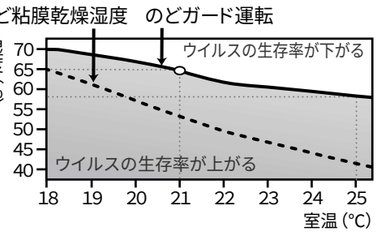
●加湿空清運転「標準」について

＜標準運転のイメージ＞



●加湿運転「のど（のどガード）」について

のど粘膜乾燥湿度を下回ると、のどが乾燥します。
〈ウィンスロー著「温度と人間」より〉



＜例＞21℃のときの目標湿度は、65%になります。

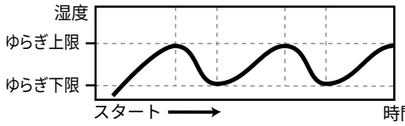
●加湿運転「うる肌（うる肌モード）」について

うる肌モードは、ときどき加湿を弱める「ゆらぎ加湿」で、過加湿による部屋のジメジメを抑制しながらお肌にうるおいを与え、静電気によるお肌へのホコリ付着も減らします。

＜うる肌モード運転時の室温と湿度の関係＞

室温	ゆらぎ上限	ゆらぎ下限	備　考
17℃以下	75%	65%	室温が低いときは、高めの湿度でゆらぎ加湿を行ない、お肌をしっかりガードします。
18～24℃	65%	55%	ゆらぎ加湿を行ない、お肌にうるおいを与えます。
25℃以上	60%	50%	室温が高いときは、低めの湿度でゆらぎ加湿を行ない、お部屋の結露を抑制します。

＜うる肌モード運転のしかた（めやす）＞



- ゆらぎの間隔や湿度の上昇は、環境によって変化します。

使いかた

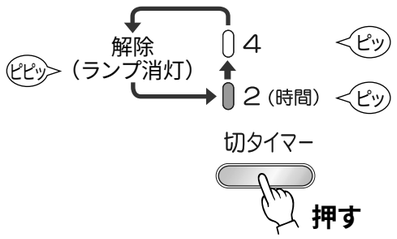
切タイマー

設定した時間を運転したあと、停止します。
運転時間は2時間・4時間から選べます。
給水してからお使いください。

1 運転を開始する

押す

2 切タイマー運転時間を選ぶ



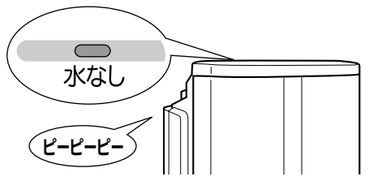
押す

- 選んだ時間の切タイマーランプが点灯（切タイマー予約完了）
- 切タイマーランプは運転残時間を表示し、時間の経過とともに切換わります。

水なしランプについて

給水タンクの水がなくなってトレイの水位が下がると、水位センサーが働いて、水なしランプの点灯とブザーでお知らせします。

- 水なしランプが点灯
- 加湿フィルターの回転を停止



- 加湿運転・加湿空清運転中に水がなくなると、ランプの点灯とブザーでお知らせします。
- 空清運転中に水がなくなると、ランプの点灯のみでお知らせします（ブザーは鳴りません）。
- 給水タンクに水がないときは
  ・運転スイッチ「入」にしても、ブザーは鳴りません。
  ・加湿運転・加湿空清運転に切換えると、ブザーとランプ点灯でお知らせします。

加湿したいときは、給水タンクに給水してください。P10~11

お手入れ

性能を維持するために、定期的にお手入れしてください。
お手入れせずに使い続けると、空気清浄能力・加湿量が低下する原因になります。
お手入れするときは、運転スイッチを「切」にして電源プラグを抜いてください。

お手入れの時期と場所

汚れたとき	●本体 P15 ●タンク P15
1カ月に1回程度	●吸込パネル・脱臭フィルター・空清フィルター P15 ●センサー部 P15
半年に1回程度	●花粉/ダストセンサーのレンズ P15
●1カ月に1回程度 ●3日以上加湿しないとき	●タンク・トレイ（排水） P16~17
□ 脱臭フィルター　点灯	●脱臭フィルター（つけ置き洗い） P18
□ 空清フィルター　点灯	●空清フィルター（つけ置き洗い） P18
●加湿シーズンが終わったとき、汚れていたら ●吹出風が臭うとき	●トレイ（清掃） ●加湿フィルター（つけ置き洗い） P19

お知らせ
- 空清フィルター・脱臭フィルター・加湿フィルターは、お手入れしていただければ交換せずにお使いいただけます。

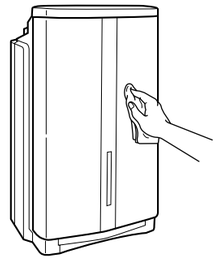
⚠警告

お手入れ時は運転を停止し、電源プラグを抜く
感電・けがの原因になります。

汚れたとき

本体

やわらかい布でからぶきする



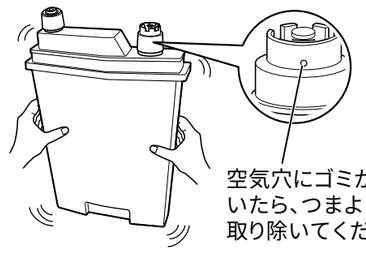
汚れがひどいときは水ぶきする

洗剤・みがき粉・化学ぞうきん・ガソリン・ベンジン・シンナーなどは使用しないでください。本体を傷める原因になります。

タンク

水回収タンク・給水タンクに少量の水を入れて、振り洗いする

汚れがひどいときは中性洗剤で洗ったあと水ですすぎ洗いをして、洗剤をよく落とす



空気穴にゴミがつまっていたら、つまようじ等で取り除いてください。

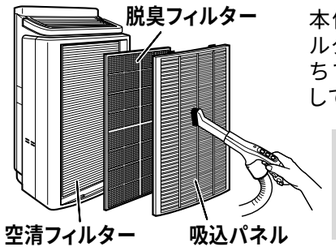
- つけ置き洗いはしないでください。
- タンクの表面に芳香剤・オイル・アルコール等がついた場合は、すぐに洗い流してください。芳香剤・オイル・アルコール等が付着したまま放置すると、タンクが割れる原因になります。

1カ月に1回程度

吸込パネル・脱臭フィルター・空清フィルター

吸込パネル・脱臭フィルター・空清フィルターについたホコリを、掃除機のノズルで吸い取る

はずしかた・取付けかたの手順 P10

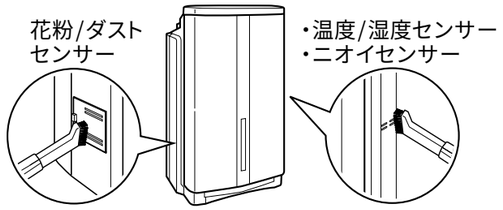


本体下部に脱臭フィルターの黒い粉が落ちていたら、水ぶきしてください。

脱臭フィルターの汚れがひどい場合は、つけおき洗いをしてください。

センサー部

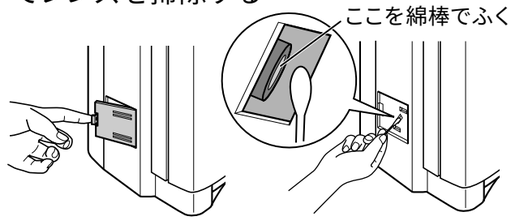
センサー部についたホコリを、掃除機のノズルで吸い取る



半年に1回程度

花粉/ダストセンサーのレンズ

カバーをはずし、乾いた綿棒でレンズを掃除する

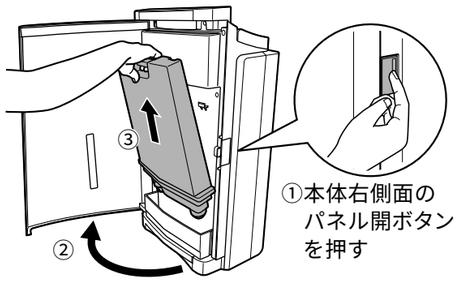


- 水・アルコール・洗剤等でふかないでください。故障の原因になります。
- 花粉/ダストセンサー内部に指などを入れないでください。感電・故障・けがの原因になります。

● 1カ月に1回程度　● 3日以上加湿しないとき

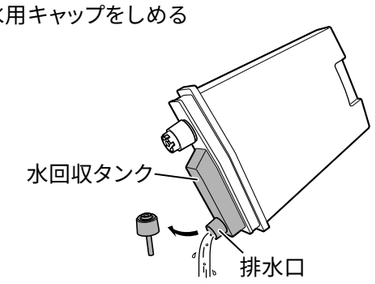
タンク・トレイ（排水）

1 パネル開ボタンを押して前面パネルを開け、タンクを取出す P10

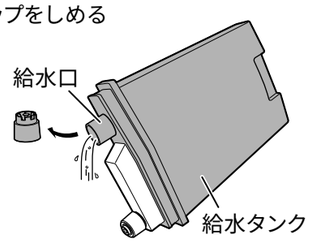


2 水回収タンク・給水タンクの水を排水する P10~11

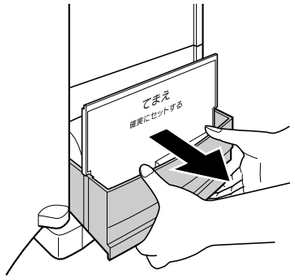
＜水回収タンク＞
①排水用キャップを開けて、たまった水をすてる
②水回収タンクに水を入れて振り洗いし、排水する
③排水用キャップをしめる



＜給水タンク＞
①給水タンクを振り洗いし、給水用キャップを開けて排水する
②給水用キャップをしめる



3 トレイを静かに引出し、流し台へ持っていく

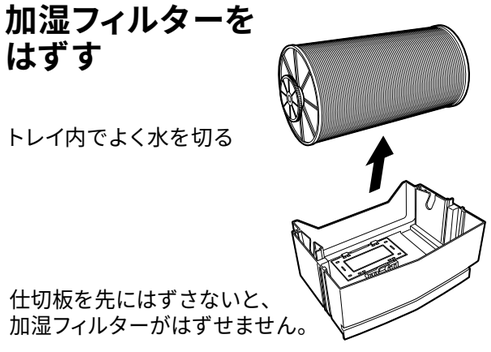


タンクを先に取出さないと、トレイが引出せません。

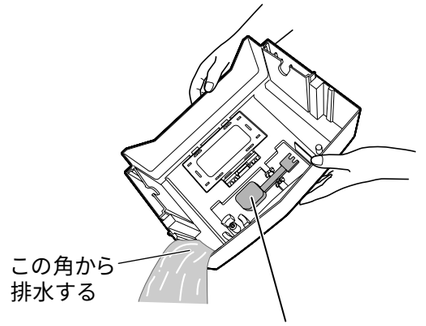
床に水をこぼしてしまった場合は、すぐにふきとってください。
ぬれたままにしておくと、フローリングの床等は、白く変色する場合があります。

4 仕切板をはずす

5 加湿フィルターをはずす

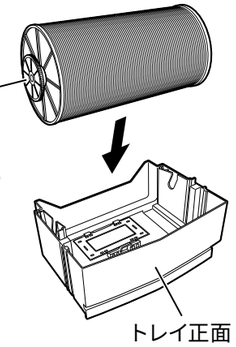


6 トレイの水を排水する

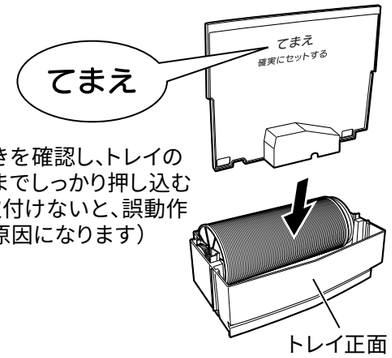


水質・使用環境・季節等により、トレイの水に変色・にごり・ニオイが出ることがあります。その場合は、トレイ・加湿フィルターをお手入れし、排水の回数を増やしてください。
トレイ・加湿フィルターのお手入れ P19

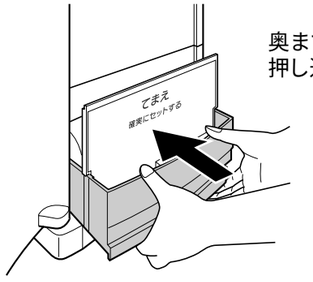
7 加湿フィルターを取付ける



8 仕切板を取付ける

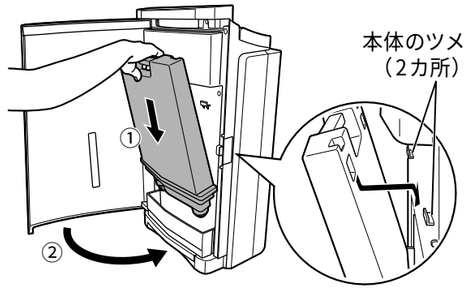


9 トレイを本体に取付ける



10 タンクを本体に取付け、前面パネルを閉める P11

タンクを本体のツメ（2カ所）にかけて固定する



タンクがツメにしっかり取付けられていないと、前面パネルが閉まりません。

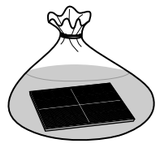
脱臭フィルターお掃除ランプが点灯したとき

送風ファンが回っている時間を積算し、約6カ月がたつと、ランプが点灯します。

脱臭フィルター（つけ置き洗い）

1 吸込パネルをはずして脱臭フィルターを取出し、掃除する P10・15

2 つけ置き洗いをする



ポリ袋などを使い、水またはぬるま湯で約1時間つけ置き洗いしたあと、水洗いする
（ポリ袋のめやす：45L以上）

水もれが心配な場合は、ポリ袋を二重にするか、水もれしても影響のない場所（浴室・屋外など）で行なってください。

洗剤は使用しないでください。
また、こすり洗いをしないでください。フィルターが破損する原因になります。

3 よく乾燥させる

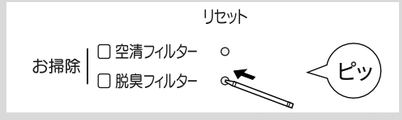
風通しのよい場所で約6時間陰干しして、よく乾燥させる（乾燥時間は、季節・天候によって異なります）

- ぬれたままでは使用しないでください。吹出口から、水滴が吹出したり、ニオイがする場合があります。
- 脱臭フィルターを取付けなくても、運転することはできますが、脱臭効果は弱まります。

4 脱臭フィルター・吸込パネルを本体に取付ける P10

5 電源プラグを差込み、お掃除ランプをリセットする

つまようじ等を使い、音がするまで押す



- お掃除ランプ消灯

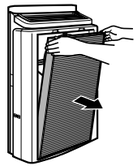
お知らせ
- 空清フィルター・脱臭フィルター・加湿フィルターが破損したり、つけ置き洗いをしてもニオイが気になるときは、新しいものと交換してください。P22

空清フィルターお掃除ランプが点灯したとき

運転時間を積算し、「弱」運転では約5年間、「強」運転では約1年間がたつと、ランプが点灯します。

空清フィルター（つけ置き洗い）

1 吸込パネル・脱臭フィルターをはずして空清フィルターを取出し、掃除する P10・15



2 つけ置き洗いをする

ポリ袋などを使い、水またはぬるま湯で約6時間つけ置き洗いしたあと、水洗いする
（ポリ袋のめやす：45L以上）

水もれが心配な場合は、ポリ袋を二重にするか、水もれしても影響のない場所（浴室・屋外など）で行なってください。

洗剤は使用しないでください。
また、こすり洗いをしないでください。フィルターが破損する原因になります。

3 よく乾燥させる

風通しのよい場所で約10時間陰干しして、よく乾燥させる（乾燥時間は、季節・天候によって異なります）

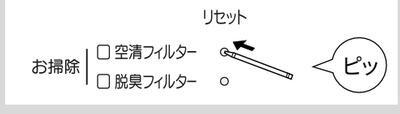
- ぬれたままでは使用しないでください。吹出口から、水滴が吹出したり、ニオイがする場合があります。

4 空清フィルター・脱臭フィルター・吸込パネルを本体に取付ける P10

空清フィルターは取付け方向を確認し、奥まで押し込む
（取付け方向は、空清フィルター側面に記載）

5 電源プラグを差込み、お掃除ランプをリセットする

つまようじ等を使い、音がするまで押す



- お掃除ランプ消灯

●加湿シーズンが終わったとき、汚れていたら　●吹出風が臭うとき

水質によっては、多少水アカが付着する場合があります。汚れていたら、お手入れしてください。
なお、多少水アカが付着していても、性能上の問題はありません。

加湿フィルター（つけ置き洗い）

下記の手順で、つけ置き洗いをしてください。

台所用合成洗剤でつけ置き洗い

つけ置きタイプの「台所・水まわり用合成洗剤」をお使いください。

顆粒状、弱アルカリ性

- 漂白剤（特に「混ぜるな危険」の表示のあるもの）は使用しないでください。
- 「酸性タイプ」の洗剤や「クエン酸」は使用しないでください。親水加工が劣化する原因になります。

はずしかた・取付けかたの手順 P16~17

1 ぬるま湯に洗剤を入れて溶かす

使用量は、洗剤の取扱い指示にしたがう

2 加湿フィルターをつけ置き洗いする

加湿フィルターを入れて、約2時間つけ置き洗いをする

加湿フィルターのまわりが汚れていたら、やわらかいスポンジで洗う

3 加湿フィルターをすすぎ洗いする

バケツの水を2～3回替え、充分に洗剤を落とす

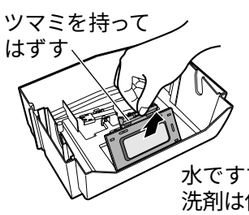
4 よく乾燥させる

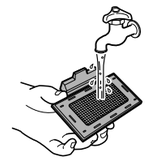
風通しのよい場所で陰干しして、よく乾燥させる

トレイ（清掃）

はずしかた・取付けかたの手順 P16~17

1 除菌ユニットをはずし、水洗いする

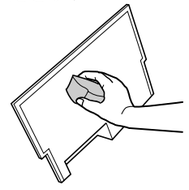


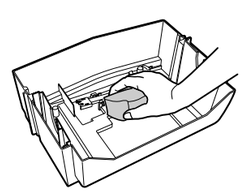


水ですすぎ洗い
洗剤は使用しないでください。
また、分解しないでください。

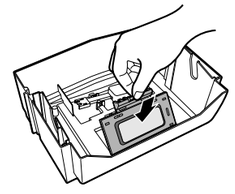
2 トレイの水を排水し、水洗いする

トレイ・仕切板をスポンジや歯ブラシで洗う
それでも汚れが落ちないときは、薄めた台所用中性洗剤で洗い、水でよくすすぎ洗いをしてください。





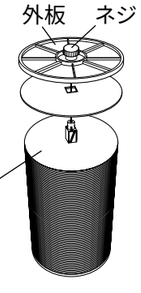
3 除菌ユニットを取付ける



ツメ（2カ所）をかけてから、ツマミを押し込む

＜つけ置き洗いをしても、汚れが落ちないときは＞

①ネジをまわして、外板・ディスクをはずす
（ネジは外板からはずさないでください）
②やわらかいスポンジ等で洗い、やわらかい布で水分をふき取ったあと、充分乾燥させる
③ディスク・外板を取付け、ネジをまわしてとめる（ディスクに裏表・取付順序はありません）



ディスクをなくしたり、傷つけたり、割ったりしないよう、注意してください（ディスクの枚数が少ないと、加湿量が減少します）。

故障かな？

現　象	原　因　と　処　置
蒸気が見えない	●水分を気化させて加湿する「気化式」で加湿しますので、蒸気は出ません。 また、吹出す風は冷風です。
運転しない **●加湿しない** **●タンクの水が減らない**	●電源プラグがはずれていませんか？　→電源プラグをコンセントにしっかり差込む。 ●運転モードランプが点灯していますか？（運転が「入」になっていますか？） →運転スイッチを押して「入」にしてください。 P12 ●加湿空清運転（標準）が設定されていませんか？ →目標の湿度に達すると風量を減らして加湿フィルターの回転を停止し、湿度が下がってくると風量を増やして加湿フィルターが回転します。 ●湿度が高くなっていませんか？（「湿度モニター 60」が点灯していませんか？） P12~13 →目標の湿度に達すると風量を減らして加湿フィルターの回転を停止し、湿度が下がってくると風量を増やして加湿フィルターが回転します。 P12~13 ●タンクに水が入っていますか？（水なしランプが点灯していませんか？） →タンクに給水してください。 P11・14 ●空清フィルター・脱臭フィルター・吸込パネルが汚れていませんか？ →空清フィルター・脱臭フィルター・吸込パネルをお手入れしてください。 P15 ●トレイ内の仕切板が取付けられていますか？ →仕切板が取付けられていないと、湿度が上がりにくくなります。仕切板を取付けてください。 P17 ●加湿ランプが点滅していませんか。 →室温が0℃以下になったことをお知らせしています。 P21
湿度　湿度が上がらない	●空清フィルター・脱臭フィルター・吸込パネルが汚れていませんか？ →空清フィルター・脱臭フィルター・吸込パネルをお手入れしてください。 P15 ●部屋が広すぎませんか？　→「加湿 適用床面積の範囲内」で、お使いください。 裏表紙 ＜次のようなときは、湿度が上がりにくくなることがあります＞ ・室温が低いとき ・窓や出入口の開閉が多いとき（能力不足となります） ・部屋の壁材・床材や木製の家具が乾燥状態にあるとき →3～4週間様子を見てから、湿度が上がるかご確認ください。 ・窓や天井が結露しているとき
湿度　湿度が高くなっても、風量が減らない	●加湿空清運転（強・弱）をしていませんか？ →加湿空清運転（強・弱）は、湿度に関係なく連続運転します。湿度が高いときは、他の運転に切換えてください。 P12~13 ●直射日光や暖房器具の温風が、本体に直接あたっていませんか？ →正しい設置場所でお使いください。 P3
湿度　湿度モニターの表示がいつも高い	●北側にある部屋や、浴室などの水回りに近い部屋には湿気がこもりやすいため、湿度が高い場合があります。
湿度　湿度モニターの表示と他の湿度計の表示が違う	●同じ部屋でも、場所によって湿度差があるためです。 ●加湿空気清浄機の湿度センサーと湿度計では、精度や湿度の変化に対する応答の速さなどが違います。 P7
ニオイや煙がとれにくい	●空清フィルター・脱臭フィルター・吸込パネルが汚れていませんか？ →空清フィルター・脱臭フィルター・吸込パネルをお手入れしてください。 P15 お手入れしても変わらない場合は、空清フィルター・脱臭フィルターを、つけ置き洗いしてください。 P18
ニオイが出る	●新品の加湿フィルター・空清フィルターは、使いはじめにニオイがすることがあります。しばらく運転すると、ニオイは徐々に薄れてきます。 ●お部屋やタバコのニオイが、フィルターに付着して、ニオイが出ることがあります。 →空清フィルター・脱臭フィルターを、つけ置き洗いしてください。 P18
加湿フィルターに粉のようなものが付着している	●水回収タンクにたまった水を、給水のたびにすてていますか。水回収タンクの水をすてないと、水アカがつきやすくなります。水回収タンクの水をすてていても、水質によっては水アカがつくことがあります。 →加湿フィルターをつけ置き洗いしてください。 P19

現　象	原　因　と　処　置
ダブルクリーンモニター　モニターがなかなか変わらない	●部屋が広すぎませんか？　→「適用床面積」の範囲内で、お使いください。 裏表紙 ●空気の汚れが多いときは、空気がきれいな状態になるまで時間がかかることがあります。 ダブルクリーンモニター動作の確認方法 ●花粉/ダストセンサーの近くでティッシュをこすってホコリを出す。 ●香水・ヘアトニック等の香りを吸い込ませる。
ダブルクリーンモニター　モニターの反応が少ない	●花粉/ダストセンサー・ニオイセンサーにホコリがついていませんか？ →花粉/ダストセンサー・ニオイセンサーをお手入れしてください。 P15
ダブルクリーンモニター　ニオイがするのにモニターの表示が変わらない	●ニオイの成分によりセンサーの感度が異なるため、モニターの表示が変わらない場合があります。
ダブルクリーンモニター　室内の空気がきれいなのにモニターが反応する	●室内の空調機の風や、人間の鼻では感じにくいガスによって、反応する場合があります。 ●黄砂が飛んでいませんか。黄砂が飛んでいると、少ない量でも感知する場合があります。　→黄砂情報（各地の気象情報）を確認してください。
音がする　「ボコボコ」	●給水用タンクからトレイに水が供給されるとき、タンクの中に空気が入る音です。
音がする　「ボコボコ」という音が大きくなった	●給水用キャップの空気穴が、水やゴミでつまっていませんか？ →つまっている水やゴミを取り除いてください。 P11・15
音がする　「ブーン」「ウィーン」	●ファンモーターが動いている音です。 ●加湿フィルターを回すギアモーターが動いている音です。
音がする　「カリカリ」	●加湿フィルターを回転させるモーターのギアが切換わる音です。 運転開始時・運転切換時に音がすることがあります。
電源プラグを抜くと、「ピー」「ジー」と音がすることがある	●運転「入」のままで電源プラグを抜いていませんか？ →運転「切」にしてから電源プラグを抜いてください。
本体の振動が大きい	●水平でない場所や不安定な場所に設置していませんか？ →水平で安定した台などの上に設置してください。 P3
運転音や振動が大きくなった	●空清フィルター・脱臭フィルターが汚れていませんか？ →空清フィルター・脱臭フィルターをお手入れしてください。 P15 ●脱臭フィルターが、ビニール袋に入ったままセットされていませんか？ →ビニールを取りはずし、セットし直してください。 P10
前面パネルが閉まらない	●タンクが、本体のツメ（2カ所）に固定されていますか？ →タンクを取付け直してください。 P11
お掃除ランプ　□空清フィルター　点灯	●空清フィルターのお手入れ時期になったことをお知らせしています。 →空清フィルターをつけ置き洗いしたあと、「ピッ」と音がするまでリセットスイッチを押して、お掃除ランプを解除してください。 P18
お掃除ランプ　□脱臭フィルター　点灯	●脱臭フィルターのお手入れ時期になったことをお知らせしています。 →脱臭フィルターをつけ置き洗いしたあと、「ピッ」と音がするまでリセットスイッチを押して、お掃除ランプを解除してください。 P18
「ピーピーピー」と音がして、加湿ランプ点滅 水なし　加湿　空清 運転モニター	●室温が0℃以下になったことをお知らせしています。 →室温が0℃以下になると、加湿を停止します（加湿フィルターの回転も止まります）。空清運転は可能です。 加湿したいときは、室温が0℃を超える場所に設置し、トレイの水が凍っていないことを確認してから、運転スイッチを入れ直してください。トレイの水が凍っていたら、溶かしてから運転スイッチを入れ直してください。

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは、運転スイッチ「切」にして電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

保管と廃棄

保管するとき

タンク・トレイに水を入れたまま保管しないでください。カビや雑菌が繁殖し、悪臭の原因になります。

1 お手入れ P14~19 **のあと、よく水をふき取って陰干しする**

加湿フィルターを充分乾燥させてください。
加湿フィルターを本体にセットし、タンク・トレイに水を入れずに、空清運転（強）で運転すると、早く乾かすことができます。

2 本体をお買上げ時の包装箱に入れるか、袋などで包み、保管する

高温になるところを避け、湿気の少ない所で保管してください。

＜夏期など、加湿機能を使わないときは＞

タンク・トレイ・加湿フィルターをお手入れ P14~19 したあと本体にセットしてお使いください（給水タンクには水を入れないでください）。

フィルター等が破損したときは

空清フィルター・脱臭フィルター・加湿フィルターが破損した場合は、新しいものと交換してください。

- ●交換用 空清フィルター
  - ●サービス部品番号　M25 268 369
  - ●希望小売価格　8,610円（税抜価格 8,200円）
- ●交換用 脱臭フィルター
  - ●サービス部品番号　M25 268 369A
  - ●希望小売価格　5,670円（税抜価格 5,400円）
- ●交換用 加湿フィルター（ディスク1枚）
  - ●サービス部品番号　M25 268 111
  - ●希望小売価格　105円（税抜価格 100円）

平成19年10月現在の価格です。お買上げの販売店、またはお近くの「三菱電機 修理窓口」にお問合わせください。P23

廃棄するとき

各自治体のゴミすて規則にしたがって、廃棄してください。

- ●空清フィルター
  ＜材質＞PP(ポリプロピレン)・レーヨン・PET（ポリエステル）
- ●脱臭フィルター
  ＜材質＞ABS樹脂・PET（ポリエステル）・触媒（酸化マンガン）
- ●加湿フィルター
  ＜材質＞ABS樹脂
- ●本体
  分解せずに、ゴミすて規則にしたがって処分してください。

保証とアフターサービス

■保証書（別添付）

●保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間
お買上げ日から１年間です

■補修用性能部品の保有期間

●当社は、この空気清浄機の補修用性能部品を製造打切り後、6年間保有しています。

●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

●お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」へご相談ください。

■修理を依頼されるときは

●**「故障かな?と思ったら」**(20～21ページ)にしたがってお調べください。

●なお、不具合があるときは、電源スイッチを切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

●保証期間中は

○修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。

●保証期間が過ぎているときは

○修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

●修理料金は

○技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。

●ご連絡いただきたい内容

1. 品　　名　三菱加湿空気清浄機
2. 形　　名　MA-517DK
3. お買上げ日　　年　月　日
4. 故障の状況　(できるだけ具体的に)

三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内（家電品）

修理・取扱いのご相談は
まずお買上げの販売店へ

転居や贈答品などで お買上げの販売店へご依頼できない場合は

修理のお問合わせは → **修理窓口 へ**

その他のお問合わせは → **ご相談窓口 へ**

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1.お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的並びに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2.上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合及び下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示する事はありません。
①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
②法令等の定める規定に基づく場合。
4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

修 理 窓 口　電話受付：365日 24時間

北海道・東北地区

北海道全域・宮城県

東日本フロントセンター
東京都世田谷区池尻 3-10-3
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (03) 3424-1111
ファックス (03) 3424-1115
インターネット www.melsc.co.jp

青　森	(017)773-8381 青森市大字野木字野尻 37-184	大　館	(0186)42-2781 大館市餅田 2-5-44
八　戸	(0178)28-8544 八戸市大字長苗代字下亀子谷地 6-8	山　形	(023)624-0018 山形市大野目 2-1-21
盛　岡	(019)637-7454 盛岡市羽場13地割 30-11	鶴　岡	(0235)24-6161 鶴岡市上畑町 5-4
水　沢	(0197)25-4511 奥州市水沢区卸町 2-3	郡　山	(024)959-6543 郡山市喜久田町卸 1-76-1
秋　田	(018)865-4471 秋田市八橋三和町 19-36	会　津	(0242)27-4426 会津若松市天神町 25-39
横　手	(0182)32-1785 横手市卸町 3-2	原　町	(0244)24-2842 南相馬市原町区桜井町 1-173
		いわき	(0246)26-1822 いわき市小島町 1-2-2

関東・甲信越地区

東京都・神奈川県・千葉県・茨城県
埼玉県・栃木県・群馬県・山梨県
長野県（飯田地区除く）・新潟県
静岡県

東日本フロントセンター
東京都世田谷区池尻 3-10-3
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (03) 3424-1111
ファックス (03) 3424-1115
インターネット www.melsc.co.jp

関西・東海・北陸・中国・四国地区

大阪府・奈良県・和歌山県・兵庫県
京都府・滋賀県・愛知県・三重県
岐阜県・長野県（飯田地区）
石川県・富山県・福井県・広島県
山口県・島根県・鳥取県・岡山県
香川県・徳島県・高知県・愛媛県

西日本フロントセンター
大阪市北区大淀中 1-4-13
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (06) 6454-3901
ファックス (06) 6454-3900
インターネット www.melsc.co.jp

九州地区

福岡県・佐賀県

東日本フロントセンター
東京都世田谷区池尻 3-10-3
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (03) 3424-1111
ファックス (03) 3424-1115
インターネット www.melsc.co.jp

長　崎	(095)834-1116 長崎市丸尾町 4-4	宮　崎	(0985)56-4900 宮崎市大字赤江字飛江田 150-1
佐世保	(0956)30-7740 佐世保市木原町 155-1	延　岡	(0982)21-3540 延岡市惣領町 25-5
熊　本	(096)380-0211 熊本市石原 1-10-35	鹿児島	(099)260-2421 鹿児島市卸本町 7-17
八　代	(0965)33-5173 八代市緑町 13-1	沖　縄	(098)898-3333 宜野湾市大山 7-12-1
大　分	(097)558-8803 大分市向原西 1-8-1		

ご相談窓口

当社家電品の購入・取扱い方法・その他ご不明な点は

三菱電機お客さま相談センター
〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3
受付時間 365日 24時間

■全国どこからでも おかけいただけるフリーコール
0120-139-365（無料）
いつも サンキュー　365日
■通常電話番号（携帯電話対応）03-3414-9655
■ファックス 03-3413-4049

■ご相談対応　平　日　9：00～19：00
土・日・祝　9：00～17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

K07A

仕様

形名		MA-517DK
電源		AC100V　50-60Hz
消費電力	強	58 W
	弱(静音)	5 W
待機時消費電力※1		1 W
風量	強	5.1 m^3/分
	弱(静音)	0.9 m^3/分
運転音※2	強	51 dB
	弱(静音)	21 dB
空清 適用床面積(目安)※3		～24畳まで(40m^2)
加湿 適用床面積(目安)		木造 和室 / プレハブ 洋室
		～10畳(17m^2) / ～17畳(27m^2)
のど・うる肌運転時		～4畳(7m^2) / ～7畳(11m^2)
加湿量		600mL/時
タンク容量※4		約3.3L(加湿有効容量：3.0L)
連続加湿		5時間
質量		10.3kg
寸法		高さ 626㎜ × 幅 340㎜ × 奥行 257㎜
コードの長さ		1.8m

※1　待機時消費電力とは、電源プラグを差込み、運転「切」ときの消費電力です。
※2　運転音は、本体周囲1mで測定した平均値です。
※3　適用床面積は、JEM1467に基づく値です。
※4　加湿有効容量とは、カルキ水回収システムにより、水回収タンクに回収される水(約0.3L)を除いた容量です。

愛情点検

★長年ご使用の加湿空気清浄機の点検を!

加湿空気清浄機の補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後6年です。

ご使用の際こんな症状はありませんか

- スイッチ「入」にしても運転しないときがある。
- 本体・電源コード・プラグが異常に熱い。
- 運転中異常な音や振動がする。
- コゲ臭い。
- 運転音が異常に大きくなる。
- 取付ネジが腐食、ゆるんでいる。
- 漏電ブレーカーがひんぱんに落ちる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、運転スイッチ「切」にし、コンセントから電源プラグを抜き、必ず販売店にご連絡ください。点検、修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

後日のために記録しておくと便利です。

お買上げ店名	電話
お買上げ(据付)日	年　月　日

三菱電機株式会社
三菱電機ホーム機器株式会社
〒369-1295　埼玉県深谷市小前田1728－1

この取扱説明書は、再生紙を使用し、大豆油インクで印刷しています。
ZT946Z059H03